

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	信託期間は2012年11月30日から2026年10月5日までです。
運用方針	配当収入の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社が運用を行う「フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎月決算を行い、収益分配を目指します。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

ブラジル高配当株オープン (毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第124期(決算日 2023年5月8日) 第127期(決算日 2023年 8月7日)
第125期(決算日 2023年6月5日) 第128期(決算日 2023年 9月5日)
第126期(決算日 2023年7月5日) 第129期(決算日 2023年10月5日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- 基準価額および税込分配金は1万円当たりで表記しています。
- 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債 組 入 比 率	券 率	投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 額
		(分配落)	税 分 配	込 金 騰 落				
		円	円	%	%	%	百万円	
第18	第100期(2021年 5月 6日)	3,038	20	9.2	—	97.7	7,259	
	第101期(2021年 6月 7日)	3,390	20	12.2	—	97.9	7,933	
	第102期(2021年 7月 5日)	3,318	20	△1.5	—	98.3	7,447	
	第103期(2021年 8月 5日)	3,073	20	△6.8	—	97.5	6,763	
	第104期(2021年 9月 6日)	2,908	20	△4.7	—	96.6	6,277	
	第105期(2021年10月 5日)	2,633	20	△8.8	—	98.3	5,598	
第19	第106期(2021年11月 5日)	2,542	20	△2.7	—	97.4	5,330	
	第107期(2021年12月 6日)	2,516	20	△0.2	—	97.7	5,186	
	第108期(2022年 1月 5日)	2,486	20	△0.4	—	97.6	4,992	
	第109期(2022年 2月 7日)	2,837	20	14.9	—	98.3	5,485	
	第110期(2022年 3月 7日)	2,975	20	5.6	—	99.2	5,494	
	第111期(2022年 4月 5日)	3,705	20	25.2	—	98.9	6,407	
第20	第112期(2022年 5月 6日)	3,262	20	△11.4	—	97.2	5,606	
	第113期(2022年 6月 6日)	3,566	10	9.6	—	96.2	6,375	
	第114期(2022年 7月 5日)	2,988	10	△15.9	—	97.7	5,076	
	第115期(2022年 8月 5日)	3,137	10	5.3	—	98.9	5,176	
	第116期(2022年 9月 5日)	3,410	10	9.0	—	97.7	5,413	
	第117期(2022年10月 5日)	3,625	10	6.6	—	97.6	5,500	
第21	第118期(2022年11月 7日)	3,919	10	8.4	—	98.1	5,402	
	第119期(2022年12月 5日)	3,237	10	△17.1	—	96.9	4,372	
	第120期(2023年 1月 5日)	2,928	10	△9.2	—	96.9	3,901	
	第121期(2023年 2月 6日)	3,178	10	8.9	—	97.7	4,200	
	第122期(2023年 3月 6日)	3,072	10	△3.0	—	97.1	4,038	
	第123期(2023年 4月 5日)	3,028	10	△1.1	—	97.1	3,964	
第22	第124期(2023年 5月 8日)	3,255	10	7.8	—	97.0	4,260	
	第125期(2023年 6月 5日)	3,521	10	8.5	—	97.6	4,264	
	第126期(2023年 7月 5日)	3,907	10	11.2	—	98.6	4,422	
	第127期(2023年 8月 7日)	3,803	10	△2.4	—	97.9	4,048	
	第128期(2023年 9月 5日)	3,756	10	△1.0	—	96.8	4,333	
	第129期(2023年10月 5日)	3,538	10	△5.5	—	95.8	4,179	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当作成期中の基準価額の推移

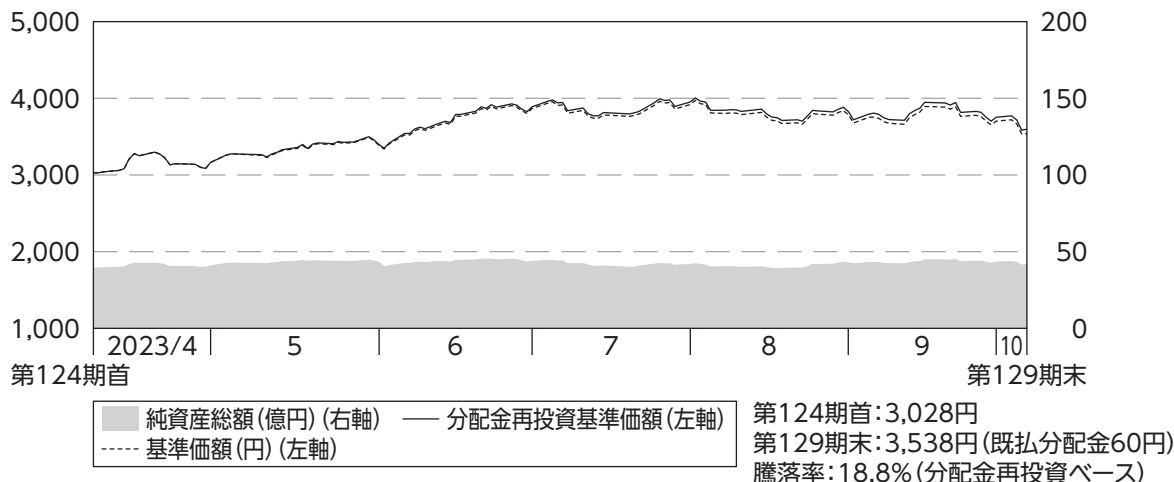
決算期	年 月 日	基準 価 額		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率		
第124期	(期 首)2023年 4月5日	3,028	—	—	97.1
	(期 末)2023年 5月8日	3,265	7.8	—	97.0
第125期	(期 首)2023年 5月8日	3,255	—	—	97.0
	(期 末)2023年 6月5日	3,531	8.5	—	97.6
第126期	(期 首)2023年 6月5日	3,521	—	—	97.6
	(期 末)2023年 7月5日	3,917	11.2	—	98.6
第127期	(期 首)2023年 7月5日	3,907	—	—	98.6
	(期 末)2023年 8月7日	3,813	△2.4	—	97.9
第128期	(期 首)2023年 8月7日	3,803	—	—	97.9
	(期 末)2023年 9月5日	3,766	△1.0	—	96.8
第129期	(期 首)2023年 9月5日	3,756	—	—	96.8
	(期 末)2023年10月5日	3,548	△5.5	—	95.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当作成期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2023年4月5日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

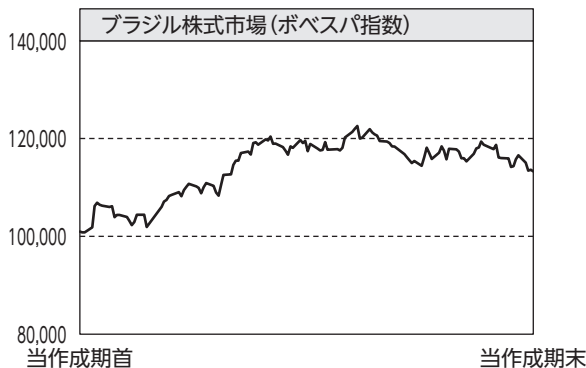
基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」の基準価額が上昇したことから、当ファンドの基準価額も上昇しました。

組入ファンド	投資資産	当作成対象 期間末組入比率	騰落率
フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	ブラジルの株式	95.8%	20.3%
短期金融資産 マザーファンド	わが国の短期金融資産等	0.2%	△0.0%

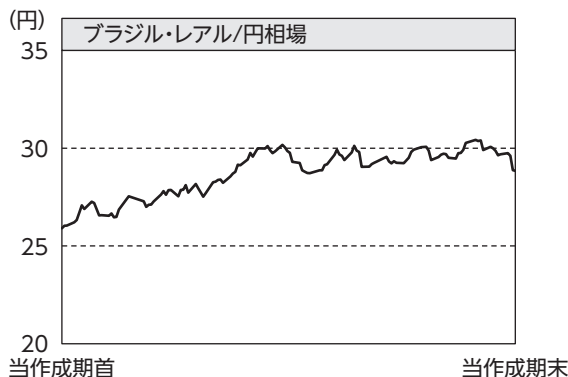
(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

投資環境



ブラジル株式市場は上昇しました。当学期の前半は、政府が発表した新たな財政枠組み案が好感され、ブラジル株式市場は上昇しました。その後、格付会社が新たな財政枠組みの導入とさらなる改革への期待からブラジル国債を格上げしたことなどから、ブラジル株式市場は一段高となりました。当学期の後半になると、BCB(ブラジル中央銀行)の利下げ転換が下支え要因となったものの、米国債の格下げや米国の金融引き締め長期化見通しなどから米長期金利が上昇したことなどが悪材料となり、ブラジル株式市場は下落しました。

外国為替市場では、ブラジル国債が格上げされたことや、日銀がYCC(イールドカーブ・コントロール)の運用を見直しつつも大規模金融緩和政策を継続したことなどを受けて、ブラジル・レアルは円に対して上昇しました。



当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

「フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」の組入比率を高位に保つ運用を行いました。

・フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)

配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努め、予想配当利回りが高い銘柄に選別投資し、ポートフォリオを構築しました。当学期においては、基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。ブラジル株式市場の上昇を受けて株式要因はプラスとなりました。また、ブラジル・レアルが円に対して上昇したことから、為替要因もプラスとなりました。

<投資対象ファンドについては、運用会社からの情報に基づき掲載しています。>

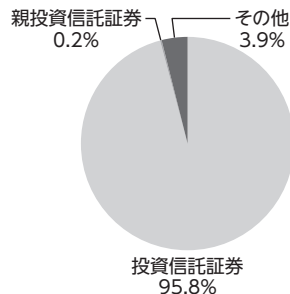
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

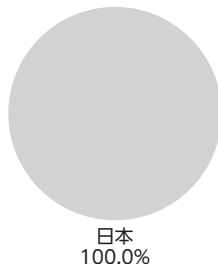
	当作成期末
	2023年10月5日
フランクリン・템플トン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	95.8%
短期金融資産 マザーファンド	0.2%
その他	3.9%
組入ファンド数	2

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

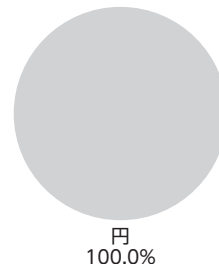
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2023年4月6日～ 2023年5月8日	2023年5月9日～ 2023年6月5日	2023年6月6日～ 2023年7月5日	2023年7月6日～ 2023年8月7日	2023年8月8日～ 2023年9月5日	2023年9月6日～ 2023年10月5日
当期分配金 (円)	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率) (%)	(0.306)	(0.283)	(0.255)	(0.262)	(0.266)	(0.282)
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,487	2,501	2,514	2,523	2,532	2,541

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

○当ファンド

フランクリン・templton・ジャパン株式会社が運用を行う「フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」への投資を通じて、主としてサンパウロ証券取引所に上場している株式に投資します。

・フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)

フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンドを主要投資対象とし、配当収入の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。

・短期金融資産 マザーファンド

わが国の短期金融資産等を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を上回る運用成果をめざします。

1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要
	(2023年4月6日~2023年10月5日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	24円	0.665%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は3,637円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(7)	(0.182)	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(販売会社)	(17)	(0.467)	
(受託会社)	(1)	(0.016)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	0	0.003	
(保管費用)	(—)	(—)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(—)	(—)	
合計	24	0.668	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

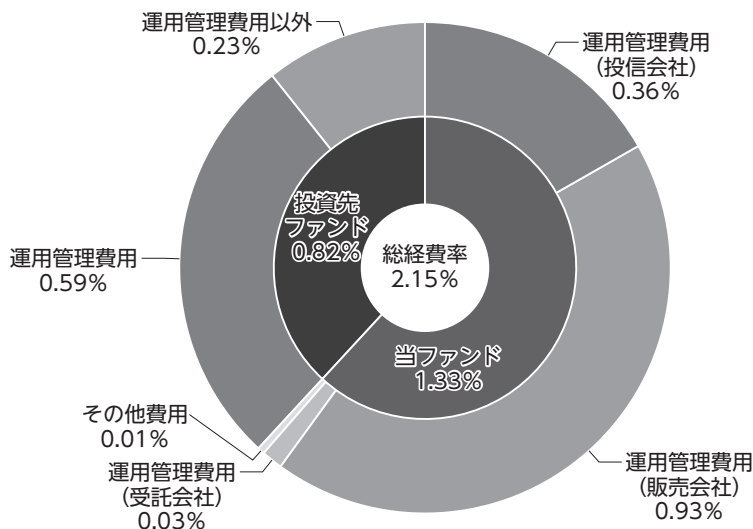
(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

<参考情報>

総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.15%です。



総経費率(①+②+③)	2.15%
①当ファンドの費用の比率	1.33%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.59%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.23%

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドの費用は投資先運用会社等から提供された入手可能なデータや情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

(注8) 投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注9) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<投資信託受益証券>

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	フランクリン・テンプレートン・ブラジル高配当株ファンド (適格機関投資家専用)	千口	千円	千口	千円
		1,374,670	420,000	2,901,113	863,921

(注)金額は受渡代金です。

利害関係人*との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 作 成 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
投資信託受益証券	百万円 420	百万円 420	% 100.0	百万円 863	百万円 863	% 100.0
コール・ローン	16,297	2,020	12.4	16,236	2,040	12.6

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<短期金融資産 マザーファンド>

区 分	当 作 成 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
コール・ローン	百万円 1,245,769	百万円 172,633	% 13.9	百万円 1,245,382	百万円 174,165	% 14.0

<平均保有割合 0.1%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

＜当ファンドが組み入れた邦貨建ファンドの明細＞

フ ァ ン ド 名	当 作 成 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
株式ファンド	千口	千円	%
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株ファンド (適格機関投資家専用)	13,832,205	4,005,806	95.8

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

＜親投資信託残高＞

	前作成期末	当 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
短期金融資産 マザーファンド	9,880	9,880	9,989

(注) 親投資信託の当作成期末現在の受益権総口数は、10,200,524千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円	%
短期金融資産 マザーファンド	4,005,806	95.3
コール・ローン等、その他	9,989	0.2
投資信託財産総額	189,442	4.5
	4,205,237	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	第124期末 2023年5月8日現在	第125期末 2023年6月5日現在	第126期末 2023年7月5日現在	第127期末 2023年8月7日現在	第128期末 2023年9月5日現在	第129期末 2023年10月5日現在
(A) 資 産	4,311,177,520円	4,519,604,781円	4,503,654,206円	4,147,025,717円	4,372,489,960円	4,205,237,051円
コール・ローン等	166,637,393	77,138,692	134,268,169	173,167,846	167,300,095	189,441,101
投資信託受益証券(評価額)	4,134,547,909	4,161,353,168	4,359,394,807	3,963,866,641	4,195,199,623	4,005,806,696
短期金融資産 マザーファンド(評価額)	9,992,218	9,992,218	9,991,230	9,991,230	9,990,242	9,989,254
未 収 入 金	—	271,120,703	—	—	—	—
(B) 負 債	50,447,720	255,208,756	80,946,218	98,336,261	39,018,405	25,572,395
未払収益分配金	13,089,596	12,110,992	11,320,644	10,646,437	11,535,932	11,813,197
未払解約金	32,367,966	238,651,984	64,777,075	82,680,486	23,140,728	8,978,002
未払信託報酬	4,969,232	4,427,327	4,828,374	4,988,265	4,323,100	4,761,438
未払利息	402	169	183	471	432	94
その他未払費用	20,524	18,284	19,942	20,602	17,853	19,664
(C) 純資産総額(A-B)	4,260,729,800	4,264,396,025	4,422,707,988	4,048,689,456	4,333,471,915	4,179,664,656
元 本	13,089,596,846	12,110,992,463	11,320,644,161	10,646,437,959	11,535,932,727	11,813,197,825
次期繰越損益金	△8,828,867,046	△7,846,596,438	△6,897,936,173	△6,597,748,503	△7,202,460,812	△7,633,533,169
(D) 受益権総口数	13,089,596,846口	12,110,992,463口	11,320,644,161口	10,646,437,959口	11,535,932,727口	11,813,197,825口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,255円	3,521円	3,907円	3,803円	3,756円	3,538円

■損益の状況

項 目	第124期 自 2023年4月6日 至 2023年5月8日	第125期 自 2023年5月9日 至 2023年6月5日	第126期 自 2023年6月6日 至 2023年7月5日	第127期 自 2023年7月6日 至 2023年8月7日	第128期 自 2023年8月8日 至 2023年9月5日	第129期 自 2023年9月6日 至 2023年10月5日
(A) 配 当 等 収 益	30,402,175円	28,926,849円	26,555,256円	24,341,252円	25,266,994円	27,165,256円
受 取 配 当 金	30,407,278	28,931,839	26,561,780	24,348,831	25,276,564	27,173,390
受 取 利 息	—	—	2	—	127	311
支 払 利 息	△5,103	△4,990	△6,526	△7,579	△9,697	△8,445
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	279,902,248	308,902,792	420,434,239	△117,222,879	△57,511,953	△268,632,570
売 買 益	285,670,844	321,846,274	444,770,418	6,732,943	1,332,442	992,471
売 買 損	△5,768,596	△12,943,482	△24,336,179	△123,955,732	△58,844,395	△269,625,041
(C) 信 託 報 酬 等	△4,989,756	△4,445,611	△4,848,316	△5,008,867	△4,340,953	△4,781,102
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	305,314,667	333,384,030	442,141,179	△97,890,404	△36,585,912	△246,248,416
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,274,152,583	△895,419,952	△526,733,626	△86,450,177	△188,866,922	△233,453,334
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△7,846,939,534	△7,272,449,524	△6,802,023,082	△6,402,761,485	△6,965,472,046	△7,142,018,222
(配 当 等 相 当 額)	(2,786,210,255)	(2,584,175,989)	(2,423,517,260)	(2,296,220,803)	(2,534,505,143)	(2,610,918,678)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△10,633,149,789)	(△9,856,625,513)	(△9,225,540,342)	(△8,698,982,288)	(△9,499,977,189)	(△9,752,936,900)
(G) 計 (D+E+F)	△8,815,777,450	△7,834,485,446	△6,886,615,529	△6,587,102,066	△7,190,924,880	△7,621,719,972
(H) 収 益 分 配 金	△13,089,596	△12,110,992	△11,320,644	△10,646,437	△11,535,932	△11,813,197
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△8,828,867,046	△7,846,596,438	△6,897,936,173	△6,597,748,503	△7,202,460,812	△7,633,533,169
追 加 信 託 差 損 益 金	△7,846,939,534	△7,272,449,524	△6,802,023,082	△6,402,761,485	△6,965,472,046	△7,142,018,222
(配 当 等 相 当 額)	(2,786,210,251)	(2,584,175,984)	(2,423,517,257)	(2,296,220,796)	(2,534,505,108)	(2,610,918,670)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△10,633,149,785)	(△9,856,625,508)	(△9,225,540,339)	(△8,698,982,281)	(△9,499,977,154)	(△9,752,936,892)
分 配 準 備 積 立 金	469,868,673	444,908,235	423,113,524	390,053,980	387,200,770	391,994,854
繰 越 損 益 金	△1,451,796,185	△1,019,055,149	△519,026,615	△585,040,998	△624,189,536	△883,509,801

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの第124期首元本額は13,094,730,585円、第124～129期中追加設定元本額は2,958,869,067円、第124～129期中一部解約元本額は4,240,401,827円です。

※分配金の計算過程

項目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	29,912,836円	28,545,860円	26,266,638円	19,331,831円	20,925,415円	22,383,602円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	-円	-円	-円	-円	-円	-円
(C) 収益調整金額	2,786,210,251円	2,584,175,984円	2,423,517,257円	2,296,220,796円	2,534,505,108円	2,610,918,670円
(D) 分配準備積立金額	453,045,433円	428,473,367円	408,167,530円	381,368,586円	377,811,287円	381,424,449円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	3,269,168,520円	3,041,195,211円	2,857,951,425円	2,696,921,213円	2,933,241,810円	3,014,726,721円
(F) 期末残存口数	13,089,596,846口	12,110,992,463口	11,320,644,161口	10,646,437,959口	11,535,932,727口	11,813,197,825口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	2,497円	2,511円	2,524円	2,533円	2,542円	2,551円
(H) 分配金額(1万口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	13,089,596円	12,110,992円	11,320,644円	10,646,437円	11,535,932円	11,813,197円

分配金のお知らせ

	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
1万口当たり分配金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

(注)分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- A. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- B. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

お知らせ

該当事項はありません。

組入投資信託証券の内容

■フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)

●ファンドの概要

運用会社	フランクリン・templton・ジャパン株式会社
主な投資対象・投資地域	ブラジルの証券取引所に上場している株式
運用の基本方針等	当ファンドは、主に「フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。

●損益の状況

項目	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期
	自 2023年1月24日 至 2023年2月24日	自 2023年2月25日 至 2023年3月23日	自 2023年3月24日 至 2023年4月24日	自 2023年4月25日 至 2023年5月23日	自 2023年5月24日 至 2023年6月23日	自 2023年6月24日 至 2023年7月24日
(A) 有価証券売買損益	91,022,332円	△383,692,021円	367,006,136円	388,183,874円	529,783,354円	73,043,111円
売	91,664,562	-	367,006,136	392,265,041	553,385,898	79,548,551
買	△642,230	△383,692,021	-	△4,081,167	△23,602,544	△6,505,440
(B) 信託報酬等	△2,275,637	△1,821,741	△2,152,508	△2,084,656	△2,299,313	△2,245,808
(C) 当期損益金(A+B)	88,746,695	△385,513,762	364,853,628	386,099,218	527,484,041	70,797,303
(D) 前期繰越損益金	△908,862,106	△822,966,581	△1,216,996,728	△862,554,678	△456,347,808	39,837,268
(E) 追加信託差損益金	△10,456,125,817	△10,483,991,942	△10,506,192,852	△10,464,813,237	△9,419,143,964	△8,599,351,802
(配当等相当額)	(667,996,928)	(640,130,803)	(617,929,893)	(604,438,756)	(544,286,723)	(496,914,902)
(売買損益相当額)	(△11,124,122,745)	(△11,124,122,745)	(△11,124,122,745)	(△11,069,251,993)	(△9,963,430,687)	(△9,096,266,704)
(F) 計(C+D+E)	△11,276,241,228	△11,692,472,285	△11,358,335,952	△10,941,268,697	△9,348,007,731	△8,488,717,231
(G) 収益分配金	△30,717,295	△30,717,295	△30,717,295	△30,553,944	△27,501,204	△25,107,590
次期繰越損益金(F+G)	△11,306,958,523	△11,723,189,580	△11,389,053,247	△10,971,822,641	△9,375,508,935	△8,513,824,821
追加信託差損益金	△10,483,991,942	△10,506,192,852	△10,516,451,167	△10,464,813,237	△9,419,143,964	△8,599,351,802
(配当等相当額)	(640,130,803)	(617,929,893)	(607,671,578)	(604,710,887)	(544,286,723)	(496,914,902)
(売買損益相当額)	(△11,124,122,745)	(△11,124,122,745)	(△11,124,122,745)	(△11,069,524,124)	(△9,963,430,687)	(△9,096,266,704)
分配準備積立金	-	-	-	13,313,120	43,635,029	85,526,981
繰越損益金	△822,966,581	△1,216,996,728	△872,602,080	△520,322,524	-	-

●組入資産の明細

<親投資信託残高>

	第135期末		第141期末	
	口数		口数	
	千口		千口	
フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド	3,610,018		2,793,299	
			千円	
			4,067,323	

下記は、フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド全体の内容です。

<外国株式>

銘柄	第135期末		第141期末				業種
	株数	株数	評価額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円			
VALE SA	2,192	2,794	18,947	561,857		素材	
CENTRAIS ELETRICAS BRASILEIR	3,207	2,479	9,651	286,193		公益事業	
ITAUSA SA	23,604	19,576	19,361	574,141		銀行	
GERDAU SA-PREF	2,600	2,458	6,691	198,424		素材	
SANTOS BRASIL PARTICIPACOES	9,749	8,286	8,311	246,458		運輸	
BANCO BRADESCO SA-PREF	3,575	—	—	—		銀行	
BRADESCO SA-PREF	1,825	1,693	3,855	114,320		素材	
CPFL ENERGIA SA	3,872	3,534	12,571	372,799		公益事業	
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	2,975	4,704	13,642	404,567		銀行	
PORTO SEGURO SA	4,668	2,889	8,413	249,486		保険	
LOJAS RENNER S.A.	1,864	3,187	5,832	172,968		一般消費財・サービス流通・小売り	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	1,884	1,350	4,607	136,639		公益事業	
SLC AGRICOLA SA	815	—	—	—		食品・飲料・タバコ	
CIA ENERGETICA MINAS GER-PREF	4,539	3,344	4,203	124,653		公益事業	
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	2,242	2,007	5,311	157,508		不動産管理・開発	
MINERVA SA	3,003	3,837	3,852	114,255		食品・飲料・タバコ	
HYPERA SA	2,494	2,658	11,865	351,859		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ENERGISA SA-UNITS	1,204	948	4,768	141,404		公益事業	
TELEFONICA BRASIL S.A.	2,158	1,445	5,939	176,137		電気通信サービス	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	2,809	2,634	7,495	222,280		公益事業	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	—	2,574	7,995	237,086		保険	
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	3,053	2,504	11,245	333,481		公益事業	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	5,076	6,749	10,238	303,622		金融サービス	
AMBEV SA	4,379	—	—	—		食品・飲料・タバコ	
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA	8,665	3,261	5,525	163,843		耐久消費財・アパレル	
3R PETROLEUM OLEO E GAS SA	1,157	887	3,106	92,107		エネルギー	
AUREN ENERGIA SA - ON	2,034	2,389	3,418	101,382		公益事業	
TIM SA	5,955	3,108	4,404	130,618		電気通信サービス	
VIBRA ENERGIA SA	5,778	3,555	6,140	182,090		一般消費財・サービス流通・小売り	
EQUATORIAL ENERGIA SA	—	25	88	2,615		公益事業	
PRIO SA	1,266	1,413	6,386	189,389		エネルギー	
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	3,392	3,136	10,688	316,956		金融サービス	
合計	株数	金額	株数	金額			
	122,048	99,437	224,561	6,659,153			
銘柄数<比率>	30	29	—	<94.2%>			

(注1) 邦貨換算金額は、当該日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

短期金融資産 マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日 2023年9月25日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2007年9月26日から無期限です。
運用方針	わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債券先物率 債組入比率	債券先物率 債比	純資産額
	円 騰落率	% 騰落率	10,000 騰落率	% 騰落率			
第12期(2019年9月25日)	10,129	△0.1	10,100	△0.1	—	—	百万円 8,839
第13期(2020年9月25日)	10,124	△0.0	10,096	△0.0	—	—	9,348
第14期(2021年9月27日)	10,120	△0.0	10,093	△0.0	—	—	10,085
第15期(2022年9月26日)	10,116	△0.0	10,091	△0.0	—	—	9,151
第16期(2023年9月25日)	10,111	△0.0	10,087	△0.0	—	—	9,719

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指数		債券先物率 債組入比率	債券先物率 債比
	円 騰落率	% 騰落率	10,000 騰落率	% 騰落率		
(当期首) 2022年 9月26日	10,116	—	10,091	—	—	—
9月末	10,116	0.0	10,091	△0.0	—	—
10月末	10,116	0.0	10,091	△0.0	—	—
11月末	10,115	△0.0	10,090	△0.0	—	—
12月末	10,114	△0.0	10,090	△0.0	—	—
2023年 1月末	10,114	△0.0	10,089	△0.0	—	—
2月末	10,114	△0.0	10,089	△0.0	—	—
3月末	10,114	△0.0	10,089	△0.0	—	—
4月末	10,114	△0.0	10,089	△0.0	—	—
5月末	10,113	△0.0	10,088	△0.0	—	—
6月末	10,112	△0.0	10,088	△0.0	—	—
7月末	10,112	△0.0	10,088	△0.0	—	—
8月末	10,111	△0.0	10,087	△0.0	—	—
(当期末) 2023年 9月25日	10,111	△0.0	10,087	△0.0	—	—

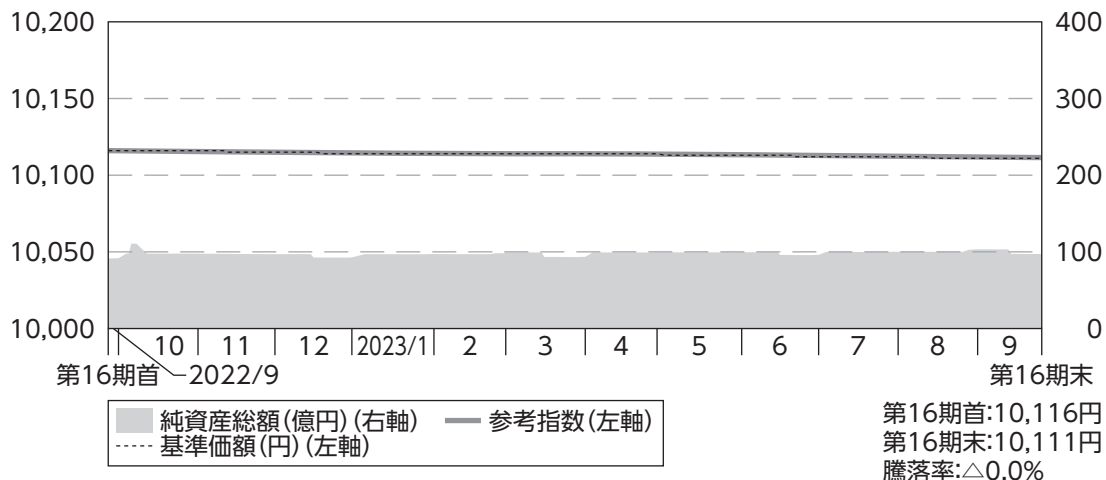
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

参考指数は、無担保コール翌日物金利の累積投資収益率で、設定日を10,000として指数化しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

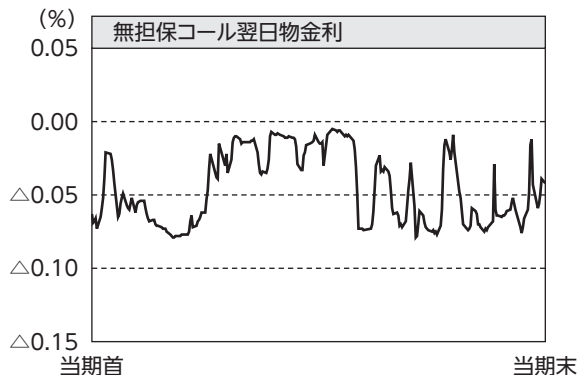


(注)参考指数は、2022年9月26日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の残存1年未満の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.09～0.00%近辺で推移しました。このような中、コールローン等にて運用を行い、基準価額は横ばい推移となりました。

投資環境



日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の残存1年未満の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.09～0.00%近辺で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

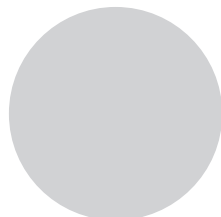
日銀の金融緩和継続により残存1年未満の短期国債のマイナス利回り推移が概ね続いたことから、コールローン等にて運用を行いました。

当ファンドの組入資産の内容

○上位10銘柄

当期末における該当事項はありません。

○資産別配分



短期金融資産等
100.0%

○国別配分



日本
100.0%

○通貨別配分



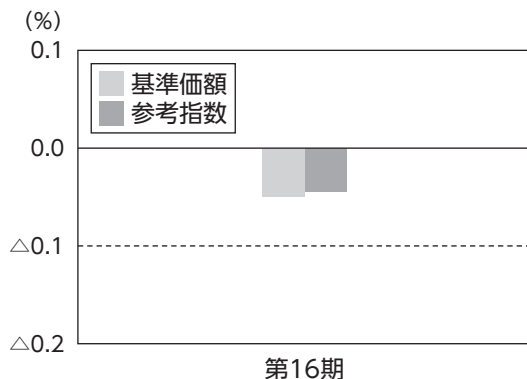
円
100.0%

(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を上回る運用成果をめざします。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年9月27日~2023年9月25日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	0 (-) (-) (0)	0.000 (-) (-) (0.000)	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	0	0.000	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(10,113円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

当期中における該当事項はありません。

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.716259	百万円 0.716259	% 100.0	百万円 0.716259	百万円 0.716259	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	2,418,040	287,035	11.9	2,417,473	288,145	11.9

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

当期末における該当事項はありません。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 9,719,406	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	9,719,406	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2023年9月25日現在
(A)資 産	9,719,406,273円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	9,719,406,273
(B)負 債	137,944
未 払 解 約 金	120,055
未 払 利 息	17,889
(C)純 資 産 総 額(A-B)	9,719,268,329
元 本	9,613,014,242
次 期 繰 越 損 益 金	106,254,087
(D)受 益 権 総 口 数	9,613,014,242口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,111円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2022年9月27日 至 2023年9月25日
(A)配 当 等 収 益	△5,558,154円
受 取 利 息	31,265
支 払 利 息	△5,589,419
(B)そ の 他 費 用	△2
(C)当 期 損 益 金(A+B)	△5,558,156
(D)前 期 繰 越 損 益 金	105,248,698
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	47,186,266
(F)解 約 差 損 益 金	△40,622,721
(G)計 (C+D+E+F)	106,254,087
次 期 繰 越 損 益 金(G)	106,254,087

(注1) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は9,046,164,083円、期中追加設定元本額は4,122,189,011円、期中一部解約元本額は3,555,338,852円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

バランスG(25)VA(適格機関投資家専用)	5,278,040,765円
DCターゲット・イヤー ファンド2025	4,110,866,399円
DCターゲット・イヤー ファンド2035	128,301,288円
DCターゲット・イヤー ファンド2045	69,091,985円
FOFs用 短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	13,388,813円
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	9,880,568円
DCターゲット・イヤー ファンド2055	2,950,938円
米国成長株式ファンド	493,486円

お知らせ

該当事項はありません。